

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○5月4日～

日経平均が2万円を回復しましたが暴落後の半値戻しを達成したことで、高値更新の勢いが連休明けも続くかどうか注目したいです。

4月は株の上昇で相場全体はリスクオン相場のような雰囲気ありましたが緊急事態宣言が5月末まで延長されると流れが変わってくるかもしれません。

為替はじわじわと円高に動いているので、円高の動きが加速してきたら要注意です。

<ドル/円>

ドル/円は106円台まで下げてきました。

円高の動きは緩やかですが週足でも3週連続円高ということで、流れが変わるまでは下値更新の動きに注意したいです。

下値は106.3円を割り込むと105円あたりまでの円高は想定しておきたいです。

<気になるクロス円>

クロス円も反落してきそうなペアも多く、株価の調整入りと連動しての下落に注意したいです。新興国通貨はまだ底値圏を低迷状態なので、底値を慎重に見極めたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では3月全世帯家計調査・消費支出(前年同月比)などがあります。

米国では3月製造業新規受注、3月貿易収支、4月サービス業PMI(改定値)、4月ISM非製造業景況指数、4月ADP雇用統計、前週分新規失業保険申請件数、雇用統計などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で4月製造業・サービス業PMI(改定値)、ドイツで鉱工業生産、ユーロ圏で小売売上高などがあります。

ほかには、オーストラリアと英国で政策金利、英国で英中銀資産買取プログラム規模、英中銀金融政策委員会(MPC)議事要旨の発表などがあります。